

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市八幡東区中尾3丁目7番8号

団体名 株式会社 大弥

代表者 代表取締役 中尾 将治

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

(ふりがな)	かぶしきがいしゃ だいや	
団体名	株式会社 大弥	
(ふりがな)	だいひょうとりしまりやく なかお まさはる	
代表者氏名	代表取締役 中尾 将治	
所在地	市内事業所	北九州市八幡東区 中尾3丁目7番8号
	主たる事業所	同 上
事業概要	土木工事・管工事・水道施設工事・舗装工事	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	電気・ガス・熱供給・水道業	
従業員数（企業のみ）	1～5人	
ホームページの有無	無	
ホームページURL		

































## 連絡先

担当部署	
担当者	嶋村
電話番号	093-651-0279
メールアドレス	<a href="mailto:daiya_0914@har.bbiq.jp">daiya_0914@har.bbiq.jp</a>

## 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット	具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組	
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)		 7.2	 9.4	 13.3	営業車にEVやFCVなどの低公害車を導入 1台→3台【2023年8月までに実施予定】	ゴール 指標
				7.2	9.4	13.3	ゴール13 環境(1)②	ゴール 指標
				13.3	ターゲット 具体的な取組	13.3	ターゲット 具体的な取組	
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)		 9.4	 12.3、12.5	 13.3	紙、段ボール、空き缶、空き瓶、ペットボトル等、リサイクルできるものの分別の徹底 社内にリサイクルBOXを設置しリサイクル率を20%→60%とする	ゴール 指標
				9.4	12.3、12.5	13.3	ゴール12 環境(2)②	ゴール 指標
				12.5	環境(2)ウ	具体的な取組	具体的な取組	
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }		 10.2	 12.2	 13.3	省エネ・省資源を考慮したグリーン購入を実施 再生紙使用率を20%→40%とする	ゴール 指標
				10.2	12.2	13.3	ゴール13 経済(2)④	ゴール 指標
				13.3	具体的な取組	具体的な取組	具体的な取組	
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)		 8.2	 9.5	 12.5	月に一度のQCサークル活動により作業効率改善・サービス向上の継続 QCサークルとは職場で働く人々が継続的にサービス・仕事などの管理・改善などを行う小グループのことで、QCサークルを行うことで能力向上・自己実現・明るく活気に満ちた生きがいのある職場づくりお客様満足の向上及び社会への貢献を目指すものである。	ゴール 指標
				8.2	9.5	12.5	ゴール8 経済(2)①	ゴール 指標
				12.5	具体的な取組	具体的な取組	具体的な取組	
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済 ・社会 (商品開発)		 7.2	 9.4	 13.3	節水型トイレや器具などの提案・推進	ゴール 指標
				7.2	9.4	13.3	ゴール6 環境(1)②	ゴール 指標
				13.3	具体的な取組	具体的な取組	具体的な取組	
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }		 3.4	 5.5	 8.8	有給休暇取得率の目標値を設定 50%→100%	ゴール 指標
				3.4	5.5	8.8	ゴール3 社会(3)①	ゴール 指標
				8.8	具体的な取組	具体的な取組	具体的な取組	
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }		 5.5	 8.5、8.8	 10.2	女性活躍企業として、厚生労働省のえるばし認定を取得予定 2022年8月取組開始予定	ゴール 指標
				5.5	8.5、8.8	10.2	ゴール5 社会(1)③	ゴール 指標
				10.2	具体的な取組	具体的な取組	具体的な取組	
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }		 5.1、5.4	 8.8		パワハラ防止法など、ハラスメントに関する法令を遵守 女性役員からの月に一度の社員聞き取り調査	ゴール 指標
				5.1、5.4	8.8		ゴール5 経済(3)①	ゴール 指標
				8.8	具体的な取組	具体的な取組	具体的な取組	
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)		 3.4	 8.8		従業員に対して、年に一度健康診断を実施 健康診断やストレスチェック等の結果に問題があれば、産業医の面談指導を実施	ゴール 指標
				3.4	8.8		ゴール3 社会(3)①	ゴール 指標
				8.8	具体的な取組	具体的な取組	具体的な取組	
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)		 4.4	 8.2、8.6	 17.17	資格手当や資格所得奨励金を給付し、従業員の取組意欲を高めている 資格種類によって奨励金を定めている	ゴール 指標
				4.4	8.2、8.6	17.17	ゴール8 経済(2)①	ゴール 指標
				17.17	具体的な取組	具体的な取組	具体的な取組	
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)	北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録	 16.1、16.3、16.5				ゴール 指標
				16.1、16.3、16.5			ゴール16 社会(2)③	ゴール 指標
							ターゲット 具体的な取組	ターゲット 具体的な取組
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)		 11.b	 12.6	 13.1	3か月に一度、従業員向けにSDG研修を実施	ゴール 指標
				11.b	12.6	13.1	ゴール4 経済(4)①	ゴール 指標
				13.1	具体的な取組	具体的な取組	具体的な取組	

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)  
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

## SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和3年 12月28日  
 団体名 株式会社 大弥

私たちは、SDGs の内容を理解し、SDGs の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

## ◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

弊社はジェンダー平等を実施するために性別・国籍・障害の有無を問わない、女性が活躍できる職場の拡大と出産・育児への支援などの取組を推進していきます。また、環境への負荷を軽減する目標を持ち気候変動をはじめとする地球環境保全に貢献することを目指していきます。

## ◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs 未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済		営業車にEVやFCVなどの低公害車を導入	指標 (KPI)	低公害車導入量	指標
社会			目標値		環境 (1) ②
環境	○		2023年	1台	具体的な取組
			(その他の場合) ( )年	↓ 3台	
経済	○	QCサークル活動や資格取得の推進による高度な技能を持った人材の創出	指標 (KPI)	有資格者数	指標
社会			目標値		経済 (2) ①
環境			2023年	2020年3人	具体的な取組
			(その他の場合) ( )年	↓ 2023年5人	
経済		女性活躍企業として厚生労働省のえるぼし認定を取得	指標 (KPI)	女性管理職比率	指標
社会	○		目標値		社会 (1) ③
環境			2023年	2021年 0人	具体的な取組
			(その他の場合) ( )年	↓ 2023年 2人	社会 (1) イ

## 記載について

- 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
（1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

## 地域課題への取組み

団 体 名 株式会社 大弥

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
17 食品ロス削減サポーター	食品ロス削減サポーターに今後参加（登録）します。 【2022年1月取組開始予定】

## 記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。